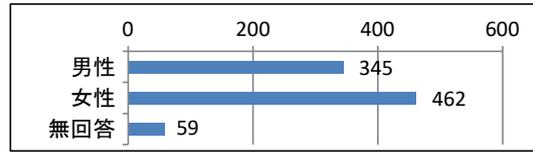


えべつプレミアム付商品券アンケート集計結果

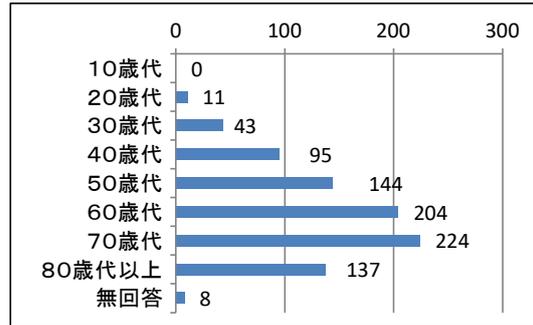
無作為抽出により市内3,000世帯へ郵送にてアンケート調査を実施した結果についてお知らせいたします。
アンケート期間 令和3年12月17日～令和4年1月28日 回答数866世帯（回答率 28.9%）

Q1：アンケート回答者について

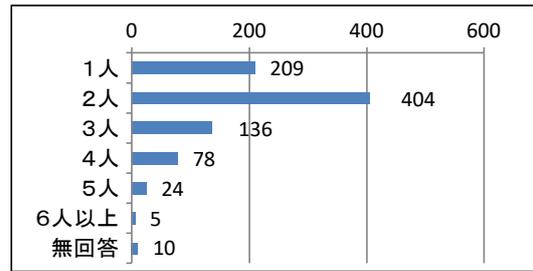
性別		
男性	345	39.8%
女性	462	53.4%
無回答	59	6.8%
回答総数	866	100.0%



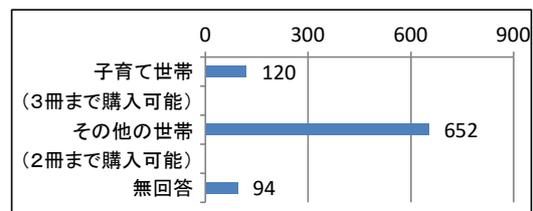
年齢		
10歳代	0	0.0%
20歳代	11	1.3%
30歳代	43	5.0%
40歳代	95	11.0%
50歳代	144	16.6%
60歳代	204	23.6%
70歳代	224	25.9%
80歳代以上	137	15.8%
無回答	8	0.8%
回答総数	866	100.0%



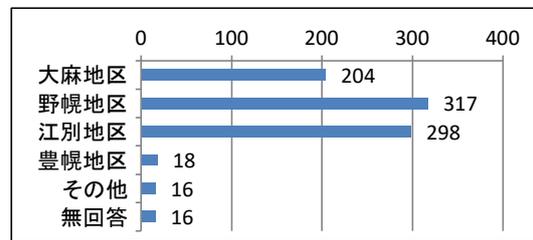
世帯人数		
1人	209	24.1%
2人	404	46.7%
3人	136	15.7%
4人	78	9.0%
5人	24	2.8%
6人以上	5	0.6%
無回答	10	1.1%
回答総数	866	100.0%



世帯区分		
子育て世帯 (3冊まで購入可能)	120	13.8%
その他の世帯 (2冊まで購入可能)	652	75.3%
無回答	94	10.9%
回答総数	866	100.0%

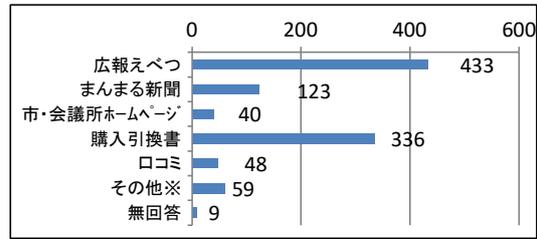


地区		
大麻地区	204	23.5%
野幌地区	317	36.5%
江別地区	298	34.3%
豊幌地区	18	2.1%
その他	16	1.8%
無回答	16	1.8%
回答総数	869	100.0%



Q2：えべつプレミアム付商品券の販売について、どちらでお知りになりましたか。(複数回答可)

広報えべつ	433	41.3%
まんまる新聞	123	11.7%
市・会議所ホームページ	40	3.8%
購入引換書	336	32.1%
ロコミ	48	4.6%
その他※	59	5.6%
無回答	9	0.9%
回答総数	1,048	100.0%

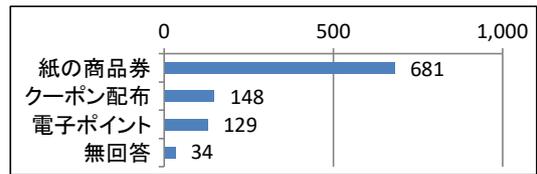


※「その他」の主な内容

北海道新聞/TV/マスコミ/江別市からの郵便物/商店の買い物時/家族からお店のポスターで知った/定期的購読の日刊紙の某ホテルの広告/友人

Q3：今回は紙の商品券として販売いたしました。今後経済支援策として実施しようとした場合、どのような方式が良いと思われますか。(複数回答可)

紙の商品券	681	68.7%
クーポン配布	148	14.9%
電子ポイント	129	13.0%
無回答	34	3.4%
回答総数	992	100.0%



Q4：今回の商品券は郵便局と市内主要スーパーにて販売いたしました。販売場所についてどのように思われますか。

適当	784	90.5%
不足 ※1	30	3.5%
その他 ※2	32	3.7%
無回答	20	2.3%
回答総数	866	100.0%



※1「不足(販売が望まれる施設)」の主な内容

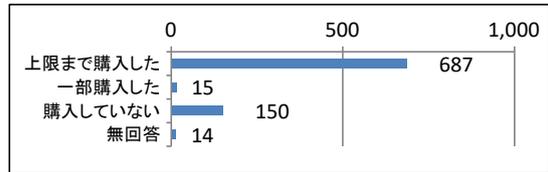
小さいお店(例、パン屋)小さいクリニック/コンビニエンスストア/ドラッグストア

※2「その他」の主な内容

使い勝手が全く悪いです/郵便局等は駐車場が少し不便を感じる
 販売時間が限られているところが多く、仕事をしている者には購入しづらかった
 商品券の使えない郵便局での販売はどうかと思う/商品券、クーポン、電子ポイント、とにかく不便
 電子ポイントなら買いに行かなくてよいので便利/買いに行くこと自体がめんどろ
 販売期間が使用期間よりも短く、在庫が残ったのでは? その場合、市役所の窓口だけでも買えるところがあっても良かったのではないのでしょうか?
 購入していないのでわからない、銀行や公的施設でも可能なら販売しても良いと思う

Q5：えべつプレミアム付商品券を何冊購入されましたか。

上限まで購入した	687	79.3%
一部購入した	15	1.7%
購入していない	150	17.3%
無回答	14	1.7%
回答総計	866	100.0%



・世帯区分別購入状況

	3冊購入世帯		2冊購入世帯		無回答		合計	
上限まで購入	103	85.8%	532	81.6%	52	55.3%	687	79.3%
一部購入	0	0.0%	12	1.8%	3	3.2%	15	1.8%
2冊購入	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
1冊購入	0	0.0%	8	1.2%	2	2.1%	10	1.2%
冊数不明	0	0.0%	4	0.6%	1	1.1%	5	0.6%
購入していない	16	13.3%	103	15.8%	31	33.0%	150	17.3%
無回答	1	0.9%	5	0.8%	8	8.5%	14	1.6%
合計	120	100.0%	652	100.0%	94	100.0%	866	100.0%

購入していない理由(複数回答)		
①使いづらい	59	40.1%
②使えるお店がわからない	5	3.4%
③販売日程が合わない	1	0.7%
④販売所まで買いに行けない	8	5.4%
⑤1冊の販売価格が高い	3	2.1%
⑥販売期間中に買い忘れた	15	10.2%
⑦その他 ※1	40	27.2%
無回答	16	10.9%
回答総計	147	100.0%

※1「購入していない理由 ⑦その他」の主な内容

使えるお店が限定的なのでもう少し幅広くしてほしい/使用しない部分があり高くつくから(食堂等)
 使えるお店があまり行かないため/そもそも現金決済が扱いづらい/税金の無駄遣いです
 一人暮らしなので必要を感じなかった/外出自粛の為/専用券は利用しづらい/釣銭が出ない(追金がかかる)
 外食の予定がない/使用期限が短いため/1,500円の券が使える所が普段利用しない
 不要なものまで購入してしまう/リアルショップ購入がめんどくさい
 小規模店及び飲食店用は必要ないから全店共通券のみほしい/市内で飲食することはほとんどない
 昨年よりプラス分が少なかった/販売時期が都合悪いので11月までに使いきれぬ時期に販売してほしい

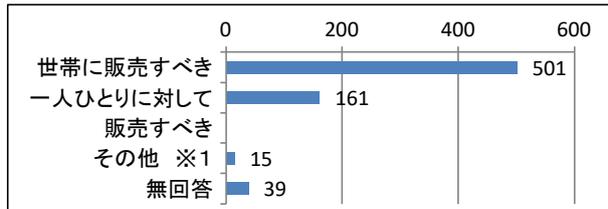
Q6：商品券の販売対象(世帯単位など)についてどのように思われますか。

世帯に販売すべき	501	70.0%
一人ひとりに対して販売すべき	161	22.5%
その他 ※1	15	2.1%
無回答	39	5.4%
回答総計	716	100.0%



販売対象とする年齢		
0歳以上	12	46.2%
1歳以上	0	0.0%
2歳以上	0	0.0%
5歳以上	0	0.0%
6歳以上	1	3.8%
7歳以上	0	0.0%
13歳以上	1	3.8%
15歳以上	0	0.0%
16歳以上	0	0.0%
18歳以上	7	26.9%
20歳以上	5	19.3%
50歳以上	0	0.0%
60歳以上	0	0.0%
75歳以上	0	0.0%
回答数	26	100.0%

※ 他、無回答135件



※1「その他」の主な内容

良くわかりません、経費をかけてまでやるのが正しいのか/年齢は関係なく1人1冊にして欲しい
 ありがたいけれど、もっと困っている人にいき渡るようにすべき。子供のいる年収200万以下の人などに渡してほしい
 子供の数に応じて/事業の目的を明確にしどのようにしたいかに基づき市が考えるべき

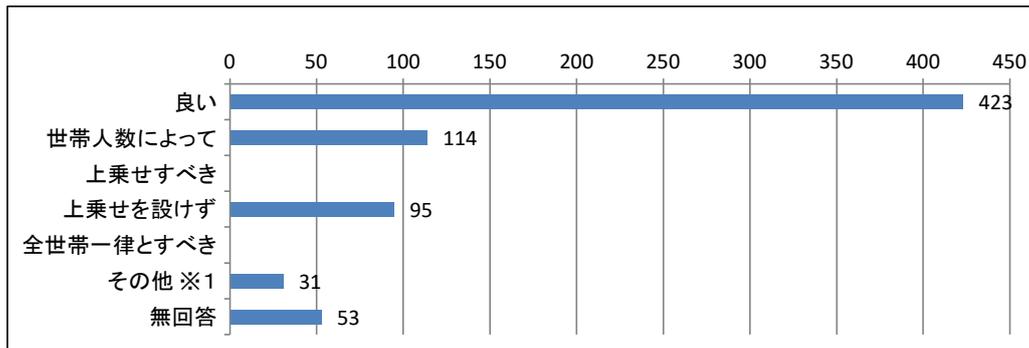
Q7：今回、高校生以下の子供がいる世帯は商品券を3冊まで購入可能としましたが、この購入冊数の設定について、どのように思われますか。

良い	423	59.1%
世帯人数によって 上乗せすべき	114	15.9%
上乗せを設けず 全世帯一律とすべき	95	13.3%
その他 ※1	31	4.3%
無回答	53	7.4%
回答総計	716	100.0%



上乗せ対象人数		
世帯人数(家族全員)	0	0.0%
1人以上	2	5.0%
2人以上	7	17.5%
3人以上	15	37.5%
4人以上	10	25.0%
5人以上	6	15.0%
その他	0	0.0%
回答総計	40	100.0%

※他、無回答74件



※1「その他」の主な内容

子ども一人につき1冊上乗せする/世帯人員、全員とすべき/子ども一人につき1冊上乗せする

上限を10~20冊にして、各世帯がその中で自由に購入できるのが良い

考えを示すべき/常に江別市は自分、市民のことを考えていない/制限を設けず多く販売を！

子供がいるいないで区別する意味が分からない

他市町のようにもっと多く購入出来た方が消費拡大につながると思う/期限があるのでついつい買い物が増えます

子育て世代を優先しすぎ。高齢、介護家族を優先すべき

子育て世代だけがいい思いをしている。障がい者や生活が苦しい人はどうしたらいいの？

子ども1人当たり+3冊ぐらいに大胆に、少子化対策~子供の権利(本人)でも良い

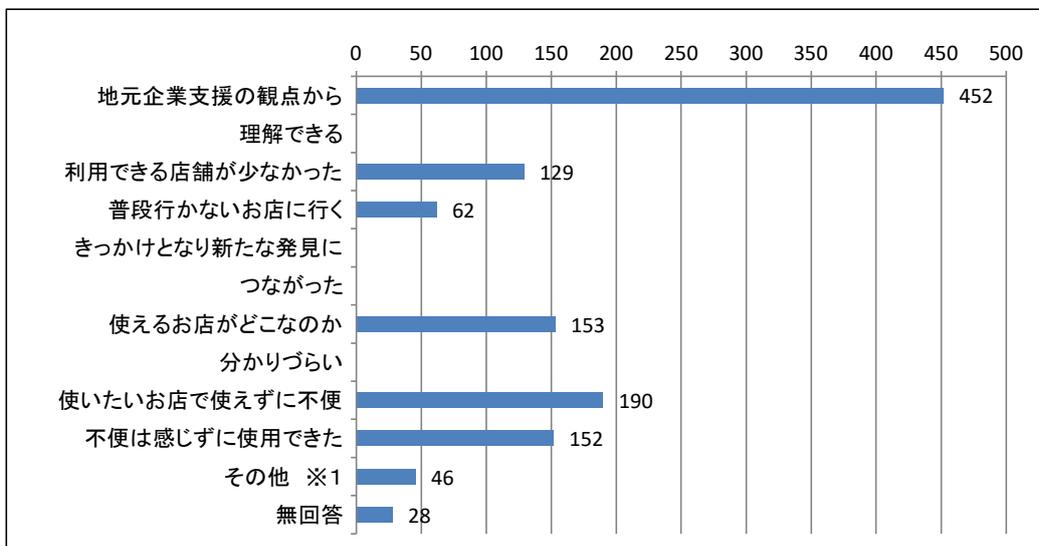
18才以上の方、児童手当、給付金など子供達には国はしている。仕事のない人に、年寄等々考えて欲しい

Q8：今回の「えべつプレミアム付商品券」は、コロナ禍で厳しい経済環境の中、特に厳しい状況にある地元の中小・小規模事業者を応援する目的で、売り場面積1,000㎡以下の登録店での使用に限定した「小規模店専用券(1000円券)」をセットにして販売いたしました。「小規模店専用券」発行・使用についてお聞かせください。(複数回答可)

地元企業支援の観点から理解できる	452	37.3%
利用できる店舗が少なかった	129	10.6%
普段行かないお店に行くきっかけとなり新たな発見につながった	62	5.1%
使えるお店がどこなのか分かりづらい	153	12.6%
使いたいお店で使えずに不便	190	15.7%
不便は感じずに使用できた	152	12.6%
その他 ※1	46	3.8%
無回答	28	2.3%
回答総計	1,212	100.0%

※1「Q8 その他」の主な内容

現金にしてください/前回より多方面に渡って偏らず使用できた
1000円券は中小店舗では使いづらい、500円券が良い
大、小の区別が分かりづらい/10万円子供給付と同様、全て現金無駄な事務費かかる(印刷等)/競争力のない中小を優遇する必要はない
取扱店一覧が入っていたので、事前に調べることができたのでよかった
地域の地元応援に至る利用ができたかは？と感じた
1月1日に自治会回覧で廻ってきた。取扱店一覧の追加分を最初から配布して欲しかった



Q9：今回の「えべつプレミアム付商品券」は、コロナ禍で厳しい経済環境の中、特に厳しい状況にある地元の中小・小規模事業者を応援する目的で、売り場面積1,000㎡以下の登録店での使用に限定した「飲食店専用券(500円券)」をセットにして販売いたしました。「飲食店専用券」発行・使用についてお聞かせください。(複数回答可)

地元企業支援の観点から理解できる	441	37.0%
利用できる店舗が少なかった	147	12.3%
普段行かないお店に行くきっかけとなり新たな発見につながった	79	6.6%
使えるお店がどこなのか分かりづらい	138	11.6%
使いたいお店で使えずに不便	197	16.6%
不便は感じずに使用できた	112	9.4%
その他 ※1	49	4.1%
無回答	28	2.4%
回答総計	1,191	100.0%

※1「Q9 その他」の主な内容

全くの愚策。特に500円券は限定されすぎ

500円券を全店で使用可能にしたらどうか

その店々のメニューなどもSNSで発信したり、オードブルでの取扱いやテイクアウト商品の紹介もしてほしい

外食を控えていたので、ほかの用途もあればよかった

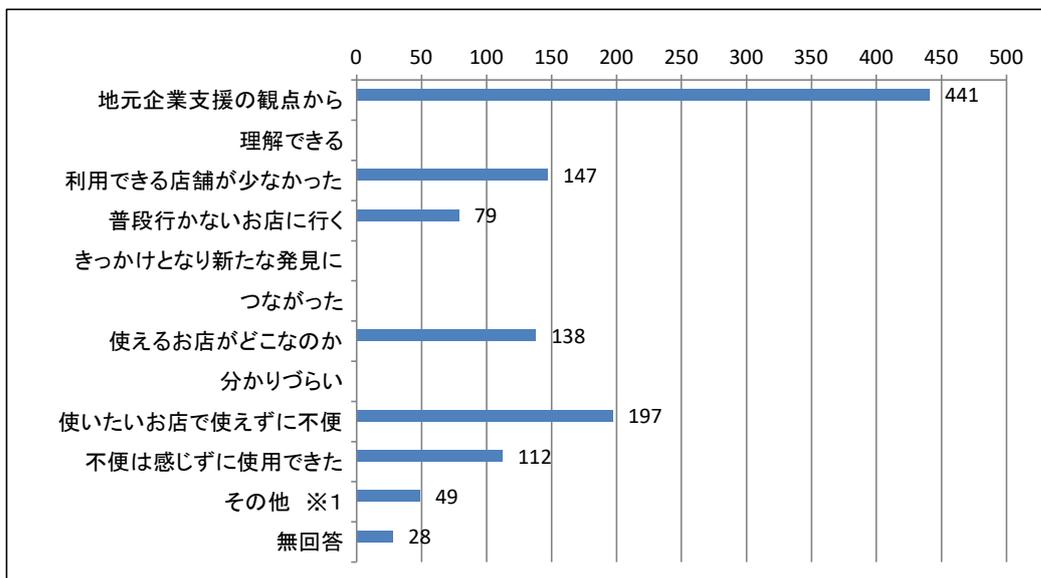
様々な施策でサポートされている飲食店をさらに優遇しなくても良いのでは、反対です

利用店舗が少ないとは思わないが、もう少し増やして頂きたい

いつも利用していない店に行き楽しかった

飲食店には相当支援金が行っています。そこで飲食店限定支援券は本当に必要ですか

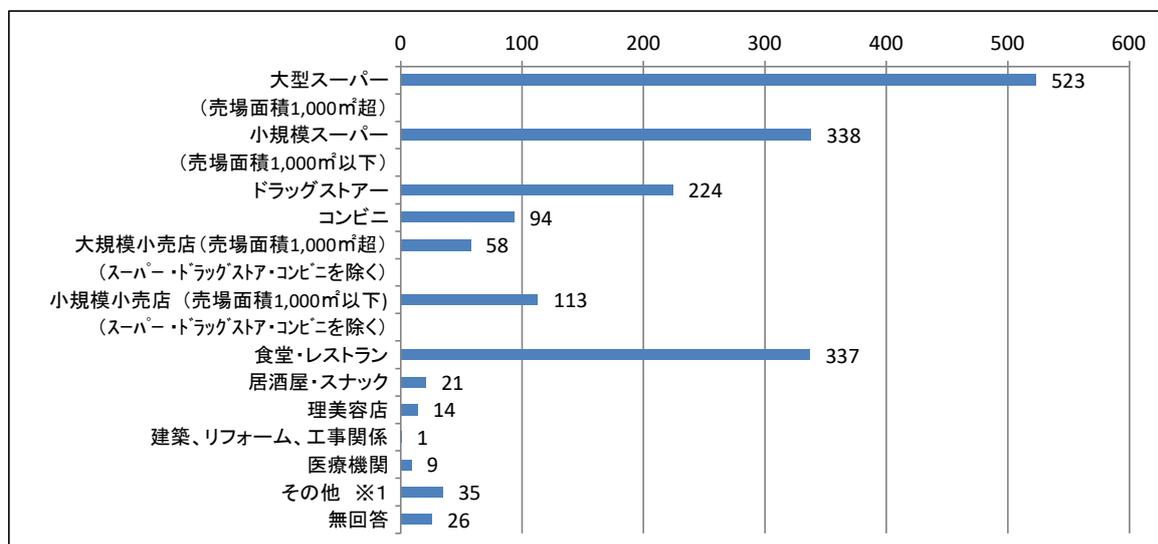
外食しないので使用するときに困った。知人と交換した



Q10：商品券を主に利用したのはどのような店舗ですか。(複数回答可)

大型スーパー (売場面積1,000㎡超)	523	29.2%
小規模スーパー (売場面積1,000㎡以下)	338	18.9%
ドラッグストア	224	12.5%
コンビニ	94	5.2%
大規模小売店(売場面積1,000㎡超) (スーパー・ドラッグストア・コンビニを除く)	58	3.2%
小規模小売店(売場面積1,000㎡以下) (スーパー・ドラッグストア・コンビニを除く)	113	6.3%
食堂・レストラン	337	18.8%
居酒屋・スナック	21	1.2%
理美容店	14	0.8%
建築、リフォーム、工事関係	1	0.1%
医療機関	9	0.5%
その他 ※1	35	1.9%
無回答	26	1.4%
回答総計	1,793	100.0%

※1「その他」の主な内容
新聞店/クリーニング/灯油代/花屋、リサイクルショップ
メガネ屋/カラオケ/タクシー代



Q11：どのような目的で商品券を使用されましたか。以下にあてはまるおおよその金額(千円単位)をそれぞれ数字でお書きください。なお、商品券の利用期間が残っていますので、予定を含めてお答えください。

回答項目	金額合計	回答数
a. 普段の買い物を商品券で支払った		
① 支払総額(商品券+現金)	7,373 千円	505
② 内、商品券での支払い額	4,783 千円	508
③ 差引、現金での支払額(①-②)	2,590 千円	-
b. 普段の買い物以外の商品・サービスの購入(商品券がきっかけとなったもの)		
④ 支払総額(商品券+現金)	2,409 千円	270
⑤ 内、商品券での支払い額	1,481 千円	263
⑥ 差引、現金での支払額(④-⑤)	928 千円	-

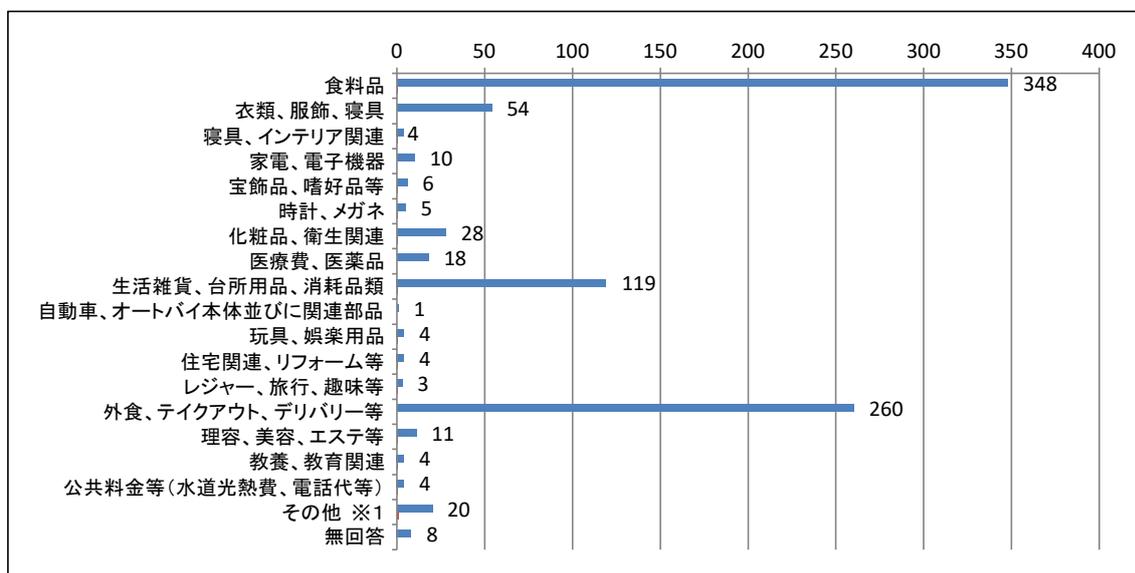
消費喚起について

⑦ 商品券での支払い額	6,264 千円	②+⑤
商品券利用額に対する新たな消費喚起効果割合	38.5%	④÷⑦
消費喚起効果額：商品券利用総額472,816.5千円×38.5%≒182,034千円		

Q12：商品券を利用した内容で割合が高いものを3つ以内でお答えください。(複数回答可)

食料品	348	38.2%
衣類、服飾、寝具	54	5.9%
寝具、インテリア関連	4	0.4%
家電、電子機器	10	1.1%
宝飾品、嗜好品等	6	0.7%
時計、メガネ	5	0.6%
化粧品、衛生関連	28	3.1%
医療費、医薬品	18	2.0%
生活雑貨、台所用品、消耗品類	119	13.1%
自動車、オートバイ本体並びに関連部品	1	0.1%
玩具、娯楽用品	4	0.4%
住宅関連、リフォーム等	4	0.4%
レジャー、旅行、趣味等	3	0.3%
外食、テイクアウト、デリバリー等	260	28.6%
理容、美容、エステ等	11	1.2%
教養、教育関連	4	0.4%
公共料金等(水道光熱費、電話代等)	4	0.4%
その他 ※1	20	2.2%
無回答	8	0.9%
回答総計	911	100.0%

※1「その他」の主な内容
 ガステーブル/冬靴ブーツ/歳暮用品
 新聞購読料/ベビー用品/年賀状



Q13：商品券を利用して(一部利用を含む)購入した商品、サービスのうち合計額が10,000円以上のものがあれば具体的な品名・サービス名をお書きください。

ガスコンロ/加湿器/トイレ用の電熱器、介護用のおむつ/美容室/化粧品/スキーウェア/ゲーム機・ソフト
 お歳暮/おせち/オードブル/焼肉(外食)/食料品/お菓子

Q14：今回の商品券事業に関してご意見がありましたらご記入ください。

※ご意見については、内容ごとに集約した形で掲載しております。

○販売方法

- ・早期購入特典だった抽選システムも楽しみがあって良いと思います。
- ・商品券にするための印刷費を考慮し、電子マネーでの支給にして欲しい。
- ・商品券だと購入時にまとまったお金が必要になるので、現金支出を伴わないクーポンの配布または電子ポイントの付与などにしたらどうか。
- ・高齢者だと引換券が届いても、商品券への交換が難しい。

○販売冊数

- ・もっと多くの商品券を購入したかった。
- ・1世帯につき何冊ではなく、一人あたりの冊数にして欲しい。
- ・もう少し冊数が多く買えれば色々な物が購入できて事業の活性化に繋がると思います。

○商品券発行の効果

- ・商品券ではなく現金支給にして欲しい。
- ・現金配布するより、地域の活性化に繋がるため有効だ。
- ・飲食専用券をきっかけに、普段行かない店にも行けて有意義だった。

○小規模店専用券(1,000円券)の設定

- ・小規模店では1,000円に満たない買い物が多く、使いづらかった。
- ・1,000円ではなく、500円にした方が使い勝手が良かったと思う。
- ・全店用と小規模店用に分けないで欲しい。非常に煩雑で買い物が難しい。
- ・1,000円券一律どこでも使えるようにしてほしい。

○商品券の使用について

- ・500円券を使える店が少なく、使うのに困った。
- ・飲食店だけでなくスーパー等でも使えるようにして欲しい。
- ・一律どこでも使えるようにして欲しい。大規模、小規模、飲食の区切りをやめて欲しい。
- ・飲食店に行くことが少ないので、「飲食専用券」は不要だった。
- ・利用期間を長くして欲しい。有効期限を3月末までにして欲しかった。
- ・使えるお店がわかりにくい(今回は途中で追加された店舗も多く、何度もホームページで確認しなければならなかった。
- ・商品券の提示に不満を示す店があった。
- ・商品券を使って支払いをした際、不足額をクレジット払いや電子マネーなどが使えず現金のみの店があり不便だった。

○その他

- ・金額によって商品券の大きさを変えて欲しい(支払時に500円券と1,000円券が重なって支払ってしまった)。
- ・釣り銭が出るようにしてほしい。
- ・額面を統一して欲しい。
- ・地域の活性化に繋がるため、定期的開催して欲しい。
- ・券はもう少し簡素でいい。
- ・デザインが似ていて間違えそうになった。券がくっついて数えづらかった。
- ・一冊につき3種類に分かれているため分かりづらかった。

※「えべつプレミアム付商品券事業」に関するご意見以外は、掲載を省略させていただきます。

○「えべつプレミアム付商品券」発行事業の総括

今回の「えべつプレミアム付商品券」発行事業において、商品券の販売については、密集や混雑を避けるべく、全対象者へ事前に購入引換書を送付し、購入限度を、平成15年4月2日から令和3年9月30日までの間に出生の子供(高校生以下)がいる世帯は3冊、それ以外の世帯は2冊までとし、もれなく購入できる引換販売としたことと、市内郵便局及び主要スーパーマーケット等の計27箇所です11月29日～12月27日の約1ヶ月間実施したことなどの効果もあり、販売時に大きな混雑や混乱は見られず、概ね円滑に行われたと考えられます。

本アンケート調査において、実施による地域経済活性化への期待から今後も開催して欲しいとのご意見をお寄せいただいた反面、年齢や健康上の都合により購入に行けない方への配慮や便利な購入方法、販売冊数の設定方法、大規模店舗への商品券利用の偏重を抑制し、売場面積1,000㎡以下の小規模店舗での利用機会の創出を目的に設定しました小規模店専用券や、コロナ禍で特に深刻な影響を受けた市内飲食店の利用喚起を促す目的で今回新たに設定しました飲食店専用券に対しましてご意見を頂いており、今後の検討課題と考えております。

また、今回の「えべつプレミアム付商品券」発行事業の消費喚起効果を当アンケートの回答から算出すると商品券利用総額のおおよそ38.5%に相当する約182,034千円の新たな消費が発生したものと推測されるほか、当アンケート並びに同時に実施いたしました「取扱店アンケート調査」において、再度の商品券発行事業の実施を希望する意見も多数寄せられており、一定の成果があったものと考えられます。

江 別 市

経済部 商工労働課

〒067-8647 江別市高砂町6番地

TEL:011-381-1023 FAX:011-381-1072

ホームページ <https://www.city.ebetsu.hokkaido.jp>